

平成30年度
川崎市立川崎高等学校附属中学校入学者決定検査

適性検査Ⅱ

(45分)

— 注 意 —

- 1 「はじめ」の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけません。
- 2 この問題用紙には**問題1**から**問題3**まで、全部で13ページあります。
- 3 問題をよく読んで、答えはすべて解答用紙の決められたらんに、わかりやすくていねいな文字で書きましょう。解答らんの外に書かれていることは採点しません。
- 4 解答用紙は全部で**3枚**あります。
- 5 計算やメモが必要なときは、解答用紙には書かずに、この問題用紙の余白を利用しましょう。
- 6 「やめ」の合図があったら、と中でも書くのをやめ、筆記用具を机の上に置きましょう。

問題1 夏のある日、たろうさんとはなこさんは、けいこ先生と話をしています。下の会話文を読んで、あとの(1)～(4)の各問いに答えましょう。

たろうさん：はなこさん、おはよう。昨日は、良い天気だったけれど、どこかへ出かけたの。

はなこさん：ええ、家族でお弁当を持って多摩川^{たまがわ}へ行ってきたの。とっても気持ち良かったわ。お父さんは、つりがとても好きで、昨日はアユなどが10尾^びくらいつれたのよ。

たろうさん：へえ、多摩川でアユってつれるんだ。

はなこさん：この前、新聞にのっていたけど、最近多摩川に多くのアユがもどってきているんですって。

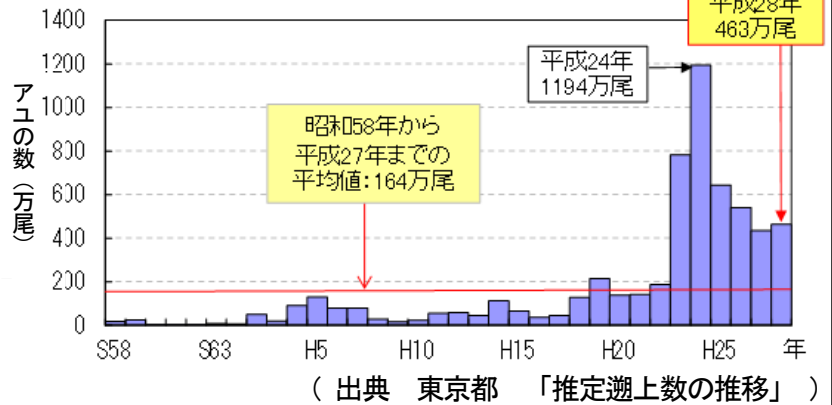
けいこ先生：はなこさんの言うとおりの、近年、たくさんアユが多摩川をさかのぼっているのが見られるようになりました。下の【資料1】を見てください。

たろうさん：平成28年にアユが多摩川に463万尾もいたなんて、おどろきですね。でも、463万尾なんて大きな数をどうやって数えたのでしょうか。

けいこ先生：良い質問^{しつもん}ですね。実は、この数は実際に数えたものではなく、【資料2】の計算方法を用いて推定された数です。平成29年にアユが多摩川をさかのぼ

ってきた総数^{そじょう}（遡上総数）は、約158万尾と推定されました。158万尾のアユがさかのぼってきたと推定されたということは、①春の調査でしかけておいた網^{ていあみ}（定置網）には、何尾のアユが捕えられたと考えられるのでしょうか。

【資料1】 多摩川をさかのぼるアユの数（推定）



【資料2】 アユがさかのぼってきた総数^{そじょう}（遡上総数）の計算方法

・「その年の春の一定期間にしかけておいた網^{ていあみ}（定置網）で捕獲したアユの数」と「入網率^{にゅうあみりつ}」から、「その年のアユがさかのぼってきた総数^{そじょう}（遡上総数）」を計算します。「入網率」とは、目印をつけたアユ^{ひょうしき}（標識アユ）を下流に放流し、川をさかのぼってきた標識アユが、しかけておいた網^{ていあみ}（定置網）にどのくらい^{とら}捕えられたか、その割合のことです。

※多摩川におけるアユの「入網率」は5.4%です。

$$\text{【春の一定期間での定置網での捕獲数】} \div \text{【入網率】} = \text{【その年のアユの遡上総数】}$$

(1) 下線部①について、多摩川では平成29年の春の調査期間中、定置網で、何匹の「アユ」が捕獲されたのでしょうか。四捨五入をして百の位までのがい数を書きましょう。

たろうさん：ところで、昔の多摩川って、どんな感じだったのでしょうか。

けいこ先生：ここに昔の多摩川の写真（〔資料3〕〔資料4〕）があります。

〔資料3〕1960年(昭和35年)ごろの多摩川の様子



（出典「多摩区ふるさと写真集」）

〔資料4〕1970年(昭和45年)ごろの多摩川の様子



（出典「公害と東京都」東京都公害研究所 編）

はなこさん：昭和35年ごろは、安心して泳げるくらい、きれいな川だったんですね。

たろうさん：それが、たった10年でこんなになってしまうなんて…。

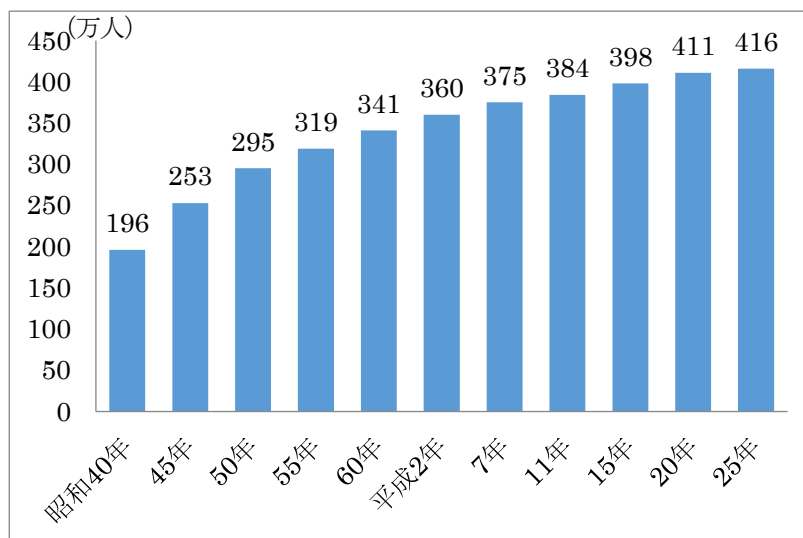
けいこ先生：昭和45年ごろの多摩川は洗剤せんざいのあわがうかび、「死の川」なんて呼ばれていたのですよ。

たろうさん：「死の川」って呼ばれていたなんて、想像するとこわいな。

はなこさん：そうね。でも今の多摩川に「死の川」のイメージはないわ。いったい何があったのですか。

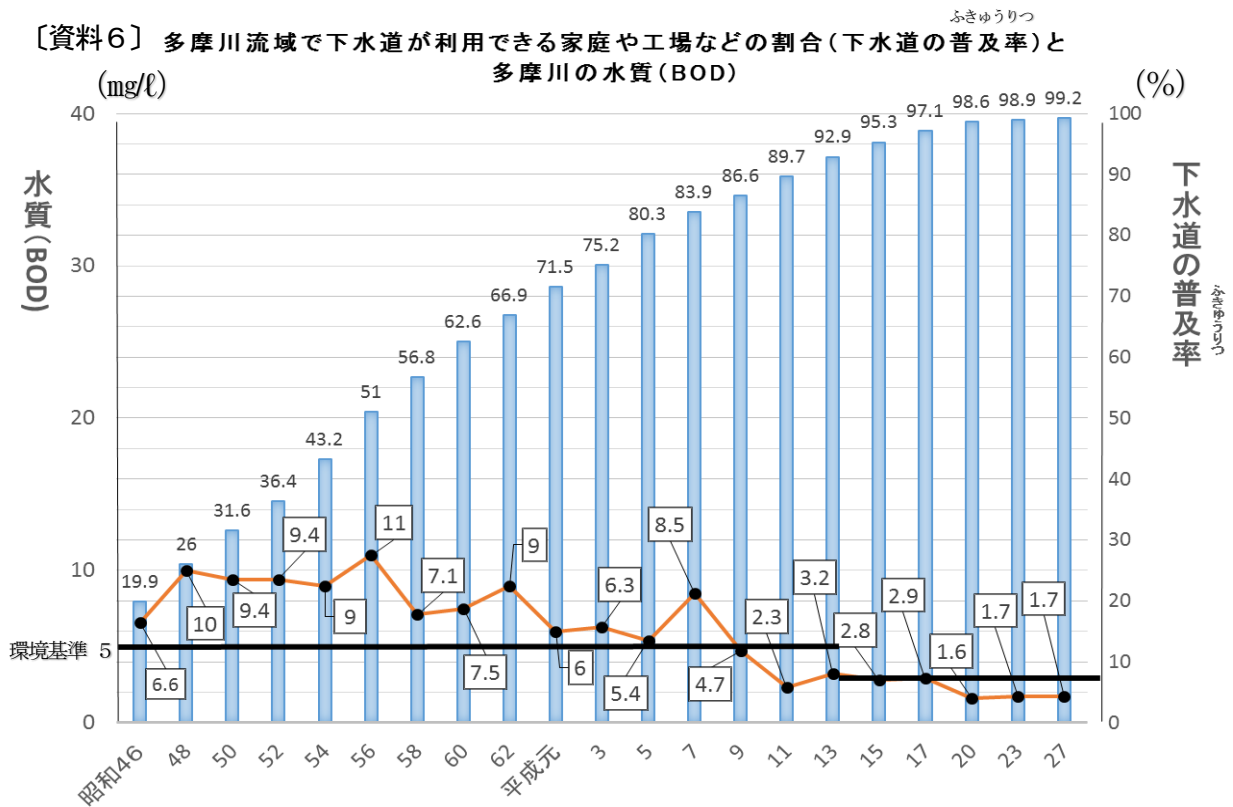
けいこ先生：次の2つの資料を見てください。これは、多摩川の周辺に住む人々の数の変化がわかる〔資料5〕と、その流域で下水道がどれだけ増えていったか、また水質はどのように変化していったのかわかる〔資料6〕です。②2つの資料から多摩川はなぜ汚れたのか、そしてどうして再びきれいになったのか考えてみるのはどうでしょう。

〔資料5〕多摩川流域の人口の変化



（出典 東京都下水道局ホームページをもとに作成）

〔資料6〕 多摩川流域で下水道が利用できる家庭や工場などの割合(下水道の普及率)と
多摩川の水質(BOD)



*BOD …数値が高いほど河川の水が汚れていることを示します。また、望ましい河川の水質を国は環境基準として BOD の数値で示しています。
平成 13 年までの環境基準は 5 mg/l、それ以降は 3 mg/l となっています。

(2) 下線部②について、はなこさんが「多摩川が汚染してしまった理由」と「汚染された多摩川が、再びきれいになってきた理由」を、〔資料5〕〔資料6〕から読み取り、メモにまとめました。次の各問いに答えましょう。

はなこさんのメモ

- ・〔資料5〕から昭和（ A ）年と昭和55年をくらべると、多摩川流域の人口は約1.63倍に増えていることが分かった。〔資料6〕で昭和56年の多摩川の水質は、その当時の環境基準と比べると、（ B ）倍をこえた値となっていた。水質がかなり悪い状態だと思った。
- ・〔資料4〕は多摩川に白いあわ（洗剤のあわ）が浮かんでいる写真だ。なぜこうなったのか、その原因として〔資料6〕のグラフから、当時の多摩川流域では（ C ）ということがあげられる。このため、多摩川に家庭や工場から汚れた水が出てもそのまま川に流され、その結果、〔資料4〕のようになったのだろう。
- ・多摩川の水をきれいにするために、多くの人たちの努力があったのだろう。BODの値はだんだん下がっていき、平成（ D ）年からは環境基準を上回ることがなくなった。

I) (A) (B) にあてはまる数字を次のイ～へから1つずつ選び、それぞれ記号で答えましょう。

イ. 40 ロ. 45 ハ. 50 ニ. 2 ホ. 3 ヘ. 4

II) (C) にあてはまる言葉を考え、書きましょう。

III) (D) にあてはまる数字を考え、書きましょう。

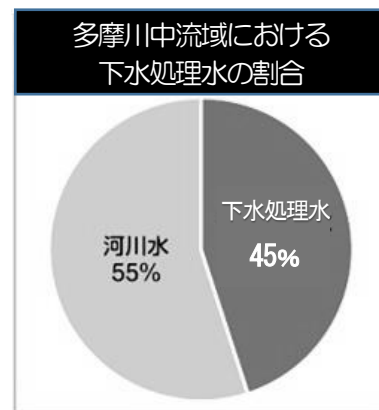
たろうさん：多摩川が再生して、こんなにきれいになって本当に良かったですね。
 けいこ先生：ところが、多摩川では最近、また新たな問題も起こっています。ブラックバスやピラニア、グッピー、アロワナ、などといった魚を知っていますか。
 はなこさん：はい、知っています。アロワナやグッピーって確か、熱帯魚ですよね。
 けいこ先生：その通りです。それらの魚が多摩川で見られるようになったのです。
 たろうさん：ブラックバス、グッピー、アロワナ…、えっ、ピラニアまでいるのですか。今の多摩川には、色んな魚がいるのですね。冬の冷たい多摩川で、どうして熱帯魚まで生きていられるのだろう。
 けいこ先生：③次の【資料7】と【資料8】から、その理由を考えてみてください。

【資料7】

多摩川の水溫調査 2007年12月11日	計測した水溫
① 下水処理水が流入する前の地点	8.1℃
② 下水処理水（多摩川上流処理場）	21.9℃
③ ②が流入した後の地点	20.1℃
④ ②が流入した場所から約1.5km 下流の地点	17.5℃
⑤ ②が流入した場所から約4.0km 下流の地点	14.8℃

（出典「東京都環境科学研究所年報」をもとに作成）

【資料8】



（出典 東京下水道局ホームページ）

(3) 下線部③について、「冬の冷たい多摩川で、どうして熱帯魚まで生きていられるのか」その理由を【資料7】と【資料8】から考え、書きましょう。

たろうさん：色々な生物が多摩川に増えるって、良いことにも思えるのですが、何が問題なのかな。
 けいこ先生：今の多摩川のように、もともと川にすむ生物や「人」に対してどのような問題や危険性があるかと考えられますか。それぞれ書きましょう。

(4) 下線部④について、「もともと川にすむ生物」や「人」に対してどのような問題や危険性があると考えられますか。それぞれ書きましょう。

このページには問題は印刷されていません。

問題2 下の会話文を読んで、あとの(1)～(7)の各問いに答えましょう。

はなこさん：中学に入ると「算数」が「数学」という科目になってもっと難しくなるらしいけど、数学なんて、どうして勉強しなきゃいけないのでしょうか。大人になっても役に立つのかしら。

ひろし先生：何を言ってるんですか。テレビだってスマートフォンだって、数学がなければ、動かすことはできませんよ。

はなこさん：それはそうですけど。

ひろし先生：では、今から数学に関するゲームを出してみましよう。数学の楽しさがわかるかもしれ

[資料1]五十音表

44	39	36	31	26	21	16	11	6	1
わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
45	40		32	27	22	17	12	7	2
を	り		み	ひ	に	ち	し	き	い
46	41	37	33	28	23	18	13	8	3
ん	る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
1	42		34	29	24	19	14	9	4
あ	れ		め	へ	ね	て	せ	け	え
2	43	38	35	30	25	20	15	10	5
い	ろ	よ	も	ほ	の	と	そ	こ	お

ませんよ。暗号を用いたゲームです。暗号文を決めた法則（〔**解読コード**〕）を用いて解読するのです。例えば暗号文が『そねさあゆ』で解読コードを〔1 1 1 1 1〕とすると、答えは「たのしいよ」になります。

はなこさん：なるほど。暗号解読のための方法（〔**資料2**〕）がわかりました。〔**資料1**〕の五十音それぞれの上を書いてある数字を使います。それぞれの数字に解読コード〔1 1 1 1 1〕をたすの

[資料2]暗号解読の方法（はなこさんの考え）

15	24	11	1	37	暗号文
そ	ね	さ	あ	ゆ	
↓	↓	↓	↓	↓	解読コード
1	1	1	1	1	
16	25	12	2	38	答え
た	の	し	い	よ	

です。15が16、24が25、11は12で、1は2という風に〔**解読コードをたす**〕という法則になっています。そして、その数字に対応した文字を〔**資料1**〕からそれぞれ探すのです。面白いですね。

ひろし先生：ひとつ問題を出しましょう。①暗号文は『いれけへ』で、解読コードは〔4 2 5 3〕のとき、答えはどうなりますか。

はなこさん：分かりました、「」です。

(1) 下線部①について、にあてはまる言葉を書きましょう。

はなこさん：でも、解読コードが分かっていたら、だれにでも答えられて暗号にならないわ。

ひろし先生：だから、昔から解読コードが分からないようにする工夫くふうがされてきました。

はなこさん：例えば、どんな工夫があるんですか。

ひろし先生：例をひとつあげると、にせものの解読コードでやり取りをする方法があります。これなら他人に分かっても平気です。

はなこさん：にせものじゃあ、暗号は解けないわ。

ひろし先生：にせものの解読コードを、本物の解読コードに変えるカギ（【暗号キー】）を、前もって暗号をやり取りする相手と決めておくのです。そして、暗号キーを次の式にあてはめます。

$$\text{〈にせものの解読コード〉} \div \text{【暗号キー】} = \text{〔本物の解読コード〕}$$

ためしにやってみましょうか。暗号キーを【2】と決めましょう。これは、はなこさんと私しか知らない数字です。

はなこさん：分かりました。

ひろし先生：暗号文が『あさ』で、にせものの解読コードを〈24〉にすると、本物の解読コードは〔12〕です。だから、答えは「いす」となります。

これを、暗号文を『あく』にして、にせものの解読コードを〈30〉とすると、本物の解読コードは〔〕ですから、答えはやっぱり「いす」となります。

(2) にあてはまる数字を書きましょう。

はなこさん：なるほど、暗号キーだけ決めておけば、いろいろなパターンで暗号文がつかれるからわかりにくいのね。暗号キーもいろいろな数字を使うことができますね。

ひろし先生：②さっき使ったにせものの解読コードが〈24〉の場合、暗号キーとして使える数字は8種類ですが、さっきの暗号文『あさ』の場合は、【1】と【2】しか使えません。[表1]を見てごらん。

はなこさん：なるほど、でも【1】は から、この場合は【2】しか暗号キーにならないんですね。

ひろし先生：はなこさん、よく気がつきましたね。

[表1]

暗号キー	解読コード
【1】	〔(う)〕
【2】	〔(え)〕
【3】	〔8〕
【4】	〔6〕
【6】	〔4〕
【8】	〔3〕
【(え)】	〔2〕
【(う)】	〔1〕

(3) 下線部②について、ひろし先生の言葉をもとに [表1] の [(う)] [(え)] にあてはまる数字を書きましょう。また、暗号文が『あさ』の場合に、【1】と【2】しか使えない理由を書きましょう。

(4) にあてはまる言葉を考え、解答らんに合うように書きましょう。

ひろし先生：③ではにせものの解読コードが<36>のとき、さっきの暗号文『あさ』に使える暗号キーは、いくつあるか分かりますか。先ほど、はなこさんが気づいた点もふくめて考えてみましょう。

はなこさん：□(か)種類ですね。こんな少しじゃ、すぐ分かってしまいます。

ひろし先生：そうかな。にせものの解読コードが<1339>ならどうですか。

はなこさん：【1】と【1339】の他は・・・、あれっ、ほかにはなにがあるんだろう。

ひろし先生：これは探しにくいですよ。この暗号キーは【1】□(き)【103】

【1339】の4つで、暗号文『あさ』に使えるのは1つだけなんです。

□(き)や103のように1と自分自身以外に約数を持たない数字のことを素数そすうといいます。この素数と素数をかけ合わせたものを、にせものの暗号コードにすると、ほかの人が解読コードを探すのはとても難しくなります。

(5) 下線部③について、□(か)にあてはまる数字を考え、書きましょう。

(6) □(き)にあてはまる数字を書きましょう。

はなこさん：種類が少ないのに探しにくくなるなんて不思議ですね。けた数が多くなったら見つける自信がありません。

ひろし先生：そうだね、にせものの解読コードが<368387>で、暗号文が『こかみさお』だとすると、もう分かりませんよね。

はなこさん：分かりません、暗号キーを教えてください。

ひろし先生：④暗号キーは【29】ですよ。これなら、答えはわかりますか。

はなこさん：分かりました、答えは「□(く)」です。

ひろし先生：今の6けたのにせものの解読コードでも人間の頭だと大変ですが、300けたくらいにすると、コンピュータでも何兆年もかかるくらい大変です。インターネットの暗号にも素数の計算が使われていますが、もし簡単に答えを出す方法を見つけられたら、大発見ですよ。

はなこさん：数学っておもしろいですね。がんばって数学を勉強したくなりました。

(7) 下線部④について、□(く)にあてはまる言葉を書きましょう。

問題3 教室でたろうさんとはなこさんが話しています。下の会話文を読んで、あとの(1)～(9)の各問いに答えましょう。

たろうさん：2027年に何があるか知っているかい。

はなこさん：東京一名古屋間でリニア中央新幹線が開通するのよね。2037年までに東京一^{おお}大阪間の開業を目指していると、この前テレビでやっていたわ。

たろうさん：正解です。ぼくはリニアモーターカーにすごくきょうみがあるんだよ。どんな乗り物なのかいっしょに調べてみよう。

————— 図書館に行って資料を探す —————

はなこさん：[資料1]を見て。リニアモーターカーの写真があるわ。リニアモーターカーは最高速度およそ時速600kmの速さで走れるそうよ。

[資料1] リニアモーターカー



たろうさん：新幹線はおよそ時速300kmだから、リニアモーターカーはものすごく速いんだね。

はなこさん：東京一^{おお}大阪間は直線で約400kmあるの^(山梨県立リニア見学センターホームページより)で、このルートを往復すると考えれば、リニアモーターカーは新幹線よりも、 (あ) 分間短くてすむわね。 (い) 往復すると1日分の時間を短縮できることになるのね。

(1) (あ) 、 (い) にあてはまる数字を書きましょう。

たろうさん：リニアモーターカー自体も速く走れるけど、[資料2]のルート図を見ると、通り方にも関係がありそうだね。

[資料2] リニア中央新幹線ルート図



はなこさん：確かに (う) から速く進めるわね。

たろうさん：山あいを進むから、たくさんトンネルを掘^ほっているらしいよ。

(朝日新聞デジタルより作成)

(2) 東海道新幹線のルートと比べて、リニア中央新幹線のルートは速く進むためにどのように工夫^{くふう}されていますか。 (う) にあてはまる形で書きましょう。

はなこさん：どうしてリニアモーターカーは速く進むことができるのかしら。

たろうさん：それは、リニアモーターカーは磁石の力でレールからういて動くからだよ。

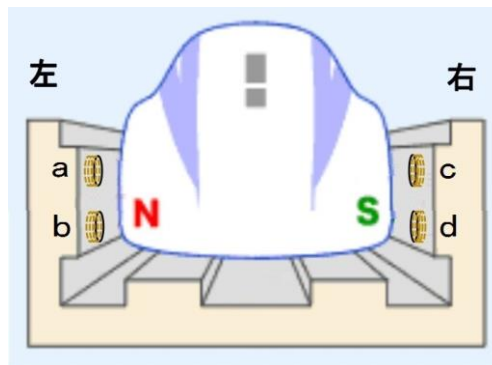
はなこさん：でも、リニアモーターカーは大きいから、動かすためにはたくさんの磁石が必要よね。

たろうさん：必要なのは磁石じゃないよ。コイルだよ。学校の理科の授業でコイルの中に鉄心を入れて電流を流すと磁石になるって習ったよね。その電磁石のはたらきを利用しているんだよ。

はなこさん：電磁石を利用しているのね。では、コイルはどこにうめこまれているのかしら。

たろうさん：車体とかべのようだよ。〔図1〕のように

にリニアモーターカーの車体の右側面の磁石がS極を示しているとする、a～dのコイルの電磁石は、aは〔え〕極、bは〔お〕極、cは〔か〕極、dは〔き〕極になってうかせているんだよ。bとdからは〔く〕力、aとcからは〔け〕力がはたらいているのさ。



(山梨県立リニア見学センターより作成)

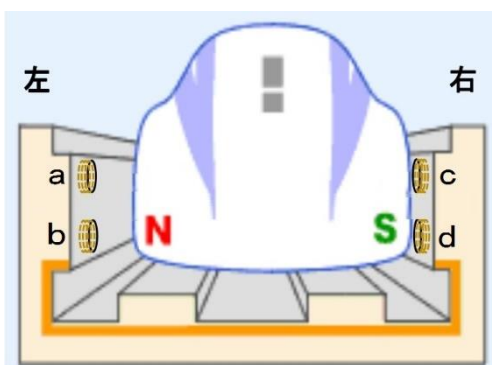
(3) 〔え〕～〔け〕にあてはまる言葉を、次のア～エからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えましょう。ただし、同じ記号を何回使っても良いことにします。

ア. N イ. S ウ. しりぞけ合う エ. 引き合う

はなこさん：ところで、リニアモーターカーはかべにぶつかって大事故になってしまわないのかしら。だって、①リニアモーターカーは新幹線とちがって車体が横にずれやすいと思うのよね。

たろうさん：それは〔図2〕のように車体が右のかべに寄ると②コイルに流れる電流が変わって電磁石の極が変わって、車体を右のかべから遠ざけるようにするみたいだよ。

〔図2〕



(山梨県立リニア見学センターより作成)

(4) 下線部①について、はなこさんがなぜそのように思ったのかを書きましょう。

(5) 下線部②について、右側のかべにリニアモーターカーが近づいたとき、効率よく車体をかべから遠ざけるためには〔図1〕の車体をうき上がらせたときと比べて、〔図2〕のa～dのコイルで電流の流れる向きが変わるものをすべて選び、記号で答えましょう。

はなこさん：あれ、そういえば、愛知県のリニモや中国のトランスラピッドというリニアモーターカーがすでに実用化されているって聞いたことがあるわ。2027年に営業が計画されているリニアモーターカーとはちがうところがあるのかしら。

たろうさん：リニアモーターカーにはいくつか種類があるそうだよ。今、日本が開発しているのは超電導リニアと言われるもので、すでに実用化されているものは常電導リニアって呼ばれるものらしいよ。

はなこさん：難しい言葉が出てきたわね。何がちがうのかしら。

たろうさん：常電導リニアではコイルに電流を流して電磁石になるというはたらきを利用しているんだけど、超電導リニアではコイルをマイナス 200℃くらいまで下げることで流れる電流がとて強くなり、電磁石の力が強くなるはたらきを利用するそうだよ。常電導リニアでは車体は1cmほどしか浮かせることはできないけど、超電導リニアでは車体を10cmも浮かせることができるんだって。

はなこさん：なるほど。日本は、 (こ) が多い国だから、万が一走っているときに (こ) が起きても、高くういている方が安全なのね。

(6) (こ) にあてはまる言葉と、高くういている方が安全である理由を書きましょう。

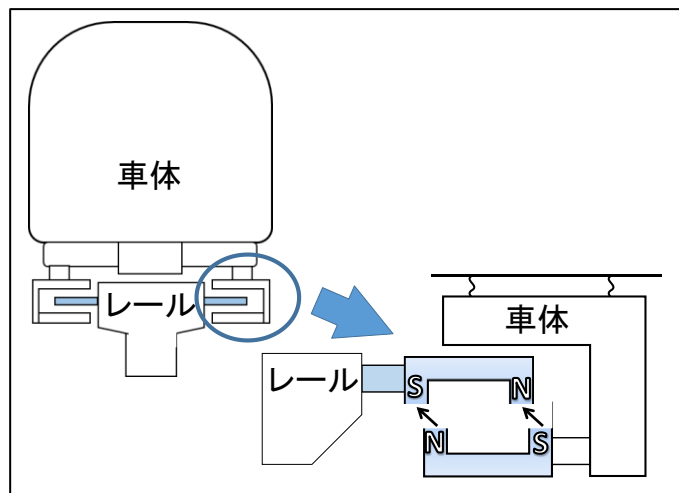
たろうさん：超電導リニアでは高度な技術が必要なんだって。

はなこさん：だからまだ実用化されていないのね。 [図3]

たろうさん：[図3] は常電導リニアのリニモを前から見たときの構造を表しているよ。電磁石の位置から分かるように磁石の引き合う力を利用してういているんだよ。

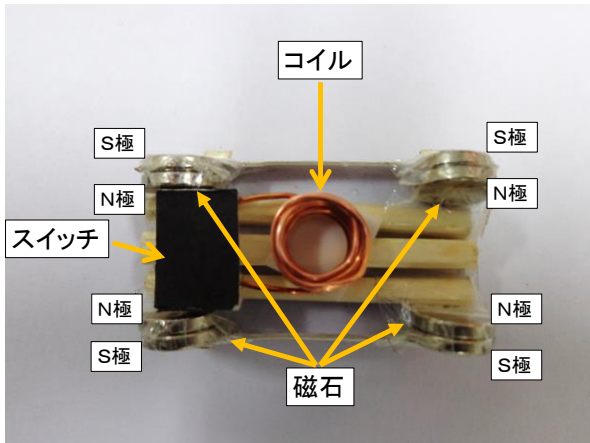
はなこさん：③引き合う力を利用しているからしりぞけ合って浮かせるよりも横にもずれにくく安定して進むことができるのね。

たろうさん：だから、常電導リニアのリニモでは電磁石が、車体を浮かせるのと同時に横にずれるのも防ぐ役割をしているんだよ。

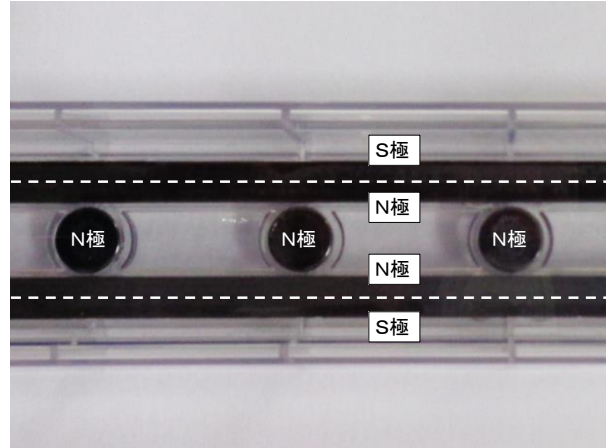


(7) 下線部③について、どうしてしりぞけ合う力を利用して持ち上げるより引き合う力を利用した方が横にずれにくく安定するのでしょうか。その理由を書きましょう。

〔図4〕上から見たリニアモーターカーの模型



〔図5〕上から見たレールの模型



はなこさん：地面からうくしくみは分かったけれど、どのように進むのかしら。超電導リニアと常電導リニアとではちがうのかしら。

たろうさん：前に進むしくみはどちらも同じらしいよ。進むしくみをわかりやすくした模型を使って考えてみよう。

はなこさん：〔図4〕はリニアモーターカーの模型で〔図5〕はそのレールの模型ね。

たろうさん：この模型では磁石のしりぞけ合う力を利用してうかせているんだよ。

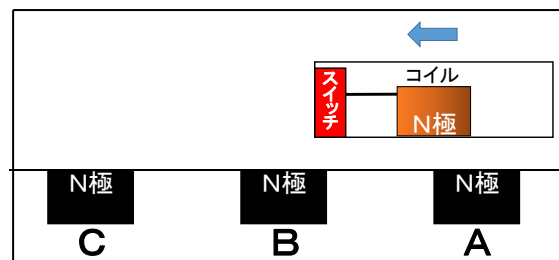
はなこさん：〔図5〕のレールには長い棒の形をした磁石と円盤えんぱんの形をした磁石、2種類の磁石があるわ。何か役割がちがうのかしら。

たろうさん：棒の形をした磁石にはリニアモーターカーをうかせる役割があるんだ。

はなこさん：模型では前に進むしくみはどうなっているのかしら。

たろうさん：〔図4〕の車体の真ん中にあるコイルが電磁石のはたらきをするんだよ。〔図5〕のレールの円盤の形をした磁石の上側はN極だから、コイルの下側がN極になるように電流を流すのさ。

〔図6〕横から見た図



はなこさん：〔図6〕のように考えれば、磁石のしりぞけ合う力を利用して前に進むのね。でも、④これだと〔図6〕のBの磁石より先に進むことができないわ。

たろうさん：〔図6〕の車体の先をよく見てごらん。スイッチがついているでしょ。これが磁石Bの真上を通り過ぎると、スイッチが切れるようにして、その問題を解決しているんだよ。磁石にはない、電磁石の性質をうまく使って解決しているんだよ。

(8) 下線部④について、はなこさんがそのように考えた理由を書きましょう。

はなこさん：ところでこの模型はだれが作ったの。

たろうさん：実はぼくがつくったんだよ。

はなこさん：すごい。この模型をつくるのって大変だったんじゃない。だって、うかせるためにつけた車体の4つの磁石やレールにある棒の形をした磁石を見ると、すべてN極で向かい合わせになっているから、しりぞけ合う力がはたらいてしまうもの。

たろうさん：よくわかったね。

はなこさん：どうしてわざわざ、そのようにつくったの。

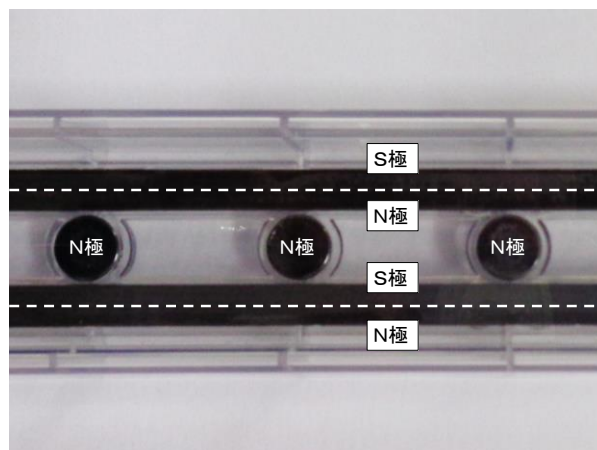
たろうさん：それでは、〔図7〕のようにレールにある棒の形をした磁石をN極とS極が向かい合うようにした場合を考えてみよう。磁石の力を利用して進むとき、リニアモーターカーにどんなことが起こると思うかい。

はなこさん：分かったわ。□(さ)ということが起こるわ。

たろうさん：その通り。いろいろなことを考えて作らないと、うまくいかなかったんだよ。

はなこさん：学校で習った磁石の性質がこのように利用されているなんて、すごいわね。中学校での理科の学習も楽しみね。

〔図7〕上から見た一方の磁石の向きを変えたレールの模型



(9) □(さ)にあてはまる言葉と、なぜそのようなことが起こるのか、その理由を書きましょう。

これで問題は終わりです。

適性検査Ⅱ 解答用紙 1

問題 1

(1)

	尾
--	---

(2)

I)

(A)

(B)

II)

(C)

多摩川流域では

--

III)

(D)

(D)

(3)

--

(4)

もともと川にすむ生物に対して

--

人に対して

--

下のらんには
記入しない

(1)

(1)

(2) I)

(2) I)

(2) II)

(2) II)

(2) III)

(2) III)

(3)

(3)

(4)

(4)

受検番号

氏 名

合 計

--	--	--

--

--

適性検査Ⅱ 解答用紙2

下のらんには
記入しない

問題2

(1)

(2)

(3)

(う)

(え)

理由

から

(4)

でも【1】は

から

(5)

(6)

(7)

(1)

(2)

(3)

(う)(え)

理由

(4)

(5)

(6)

(7)

合計

受検番号	氏 名

適性検査Ⅱ 解答用紙3

問題3

下のらんには
記入しない

(1)

(あ)	(い)

(2)

--

から

(1)	(2)

(3)

(え)	(お)	(か)	(き)	(く)	(け)

(3)

(4)

--

(4)

(5)

--

(5)

(6)

(こ)	理由

(6)

(7)

--

(7)

(8)

--

(8)

(9)

(さ)	理由

(9)

受検番号	氏名

合計